

富士見亭に豪華浴槽が誕生！

龍宮城スパホテル三日月 富士見亭に
純プラチナ製と18金製の豪華な浴槽が誕生！



今回新たに導入された純プラチナ製の浴槽は、時価3億8000万円。お披露目の除幕式にて、ホテル三日月グループ代表取締役社長 小高芳宗氏（写真右）は、「当社は、さらなる成長戦略路線の中で、ワンランク上の施設グレードとサービスをめざします」と話した。

龍宮城の新館・富士見亭オープン1周年を記念し、
総額6億7000万円の豪華浴槽を展望大浴場に設置



18金製の黄金風呂は、今回の富士見亭設置により、龍宮城では3個目。同グループでは各館設置で、総計7個目となる。老舗・創立125年の田中貴金属ジュエリー㈱が高い技術を駆使し、純プラチナ風呂・黄金風呂ともに製作にあたった。



「世界初の純プラチナ風呂と18金製の黄金風呂を含め、スパ&プールのテーマパークである当館で、今後も家族3世代がご宿泊・日帰りを楽しめる施設づくりをめざしていきます」と語るのは、総支配人の藤縄光弘氏だ。



最上階に位置する「展望大浴場 天空の湯」の湯上りラウンジで、玉串奉奠などの神事を実施。関係者が多く集まり、浴槽設置を祝うとともに今後の発展を祈った。

※柴田書店発行 月刊「ホテル旅館」9月号掲載